

自分も見ることがない世界へ 未知なる世界へご一緒に

～大西順子からみなさまへ

2022年は、結成したばかりだったカルテットの音楽を日本全国多くの皆様にお届けすることができ、大変嬉しく思っております。
東海市芸術劇場でも多くの皆様にご覧いただき、私達もお客様から大きな力を頂きました。

さて、今回は私1人で舞台に立ちます。私のソロピアノは、カルテットの時と同様、やはりリズムを表現することを大切にしています。
私の頭の中にはたくさんの理想のサウンドが鳴っていますが、それをどこまで皆様にお届けできるか。
そして、ソロならではの自由度をもって、自分も見ることがない世界へどこまで羽ばたくことができるのか。
その場に居合わせた方しか体験できない、未知なる世界へご一緒にできたらと、今から私もワクワクしています。

大西順子

1967年京都生まれ。東京に育つ。1989年、パークリー音楽大学を卒業、ニューヨークを中心にプロとしての活動を開始。1993年1月、デビュー・アルバム『WOW』がスイングジャーナル誌ジャズ・ディスク大賞日本ジャズ賞を受賞。1994年4月、セカンド・アルバム『クルージン』が米国ブルーノートより発売。5月、NYの名門ジャズ・クラブ「ビレッジ・バンガード」に日本人として初めて自己のグループを率いて出演。2000年3月突然の長期休業宣言。2007年、活動再開。2009年7月にアルバム『楽興の時/Musical Moments』をリリース。2010年3月には新作『パロック』をニューヨークでレコーディング。2012年夏、突然の引退宣言。2013年9月「サイトウ・キネン・フェスティバル松本」へ出演。小澤征爾氏の猛烈な誘いに負け、一夜限りの復活とし出演を決める。小澤征爾率いるサイトウ・キネン・オーケストラと大西順子トリオの共演は、大きな話題に。2015年9月「東京JAZZ」へ出演、シーンに復帰を飾る。2017年11月、『Very Special』と『Glamorous Life』を2枚同時リリース。2018年12月、新たに3管セクステットを結成し『XII (twelve)』をリリース。2019年7月、『JUNKO ONISHI presents JATROIT Live at BLUE NOTE TOKYO』をリリース。同年、2011年と作家 村上春樹の音楽イベント「MURAKAMI JAM」で音楽監督を務める。2020年3月、3管セクステットにギターやアルトなど豪華ゲストを加えた編成、「大西順子セクステットプラス」として『Live XI』、『Unity All(Live at PitInn完全版・3枚組)』をリリース。2021年には「大西順子セクステットプラス」から発展した大編成「JUNKO ONISHI presents THE ORCHESTRA」が始動。6月に『out of THE DAWN』をリリース。2021年12月にはトリオ編成にパーカッショニスト大儀見元が加わった『大西順子カルテット』を結成し、12月に『Grand Voyage』をリリース。



JUNKO ONISHI

劇場インフォメーション

オペラべらべらコンサート

歌劇「椿姫」[スペシャル・ハイライト] (原語上演・字幕付)



2024年2月10日(土) 15:00開演

東海市芸術劇場 大ホール

一般 ¥4,000 小中高生 ¥1,000 ※未就学児入場不可

ユウナルフレンドメンバーズ
プラチナ会員割引価格 一般 ¥3,600 小中高生 ¥900

出演者:天羽明恵(ヴィオレッタ)、岸浪愛学(アルフレード)、青山貴(ジェルモン)
三戸大久(グランヴィル医師&ナビゲーター)、日比野景(フローラ&アンニーナ)
横山琢哉(ガストン子爵)、城谷正博(ピアノ)、東海市民合唱団

チケット発売日:[先行] 11月12日(日)/[一般] 11月19日(日)

～ひとづくりパートナーシップ・シリーズ～

名フィル・竹本泰蔵の「巨匠作曲家のシネマ・コレクション」

(一部映像付き)



2024年3月30日(土) 15:00開演

東海市芸術劇場 大ホール

一般 ¥4,500 小中高生 ¥1,000 ※未就学児入場不可

ユウナルフレンドメンバーズ
プラチナ会員割引価格 一般 ¥4,050 小中高生 ¥900

出演者:竹本泰蔵(指揮)、名古屋フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)
プログラム:「海賊ブラッド」、「ロビン・フッドの冒険」(コロンゴルト作曲)ほか

チケット発売日:[先行] 12月9日(土)/[一般] 12月16日(土)